

研究課題：多施設共同小児 COVID-19 関連脳症とインフルエンザ脳症の臨床像の比較

1. 研究の目的
多施設で COVID-19 関連脳症をインフルエンザ脳症と比較することで臨床的特徴を検討することです。
2. 研究の方法
日本小児総合医療施設協議会小児感染管理ネットワークメーリングリストで研究協力施設を募り、それぞれの施設から急性脳炎として保健所に届け出た患者さんを対象に行う、後方視的観察研究です。対象とする期間は 2017 年 1 月 1 日～2023 年 12 月 31 日です。
3. 研究期間
2024 年 3 月倫理委員会承認後～2025 年 12 月まで行います。
4. 研究に用いる資料・情報の種類
電子診療録を用います。
5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表
研究の成果は主たる学会や雑誌で報告します。結果を公表する際には、患者さんを特定できる情報を含まないようにいたします。
6. 研究組織
研究機関：地方独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立小児医療センター
研究責任者：感染免疫・アレルギー科 科長 菅沼 栄介
研究分担者：感染免疫・アレルギー科 医員 武井 悠
 感染免疫・アレルギー科 医長 古市 美穂子
 神経科 科長 菊池 健二郎
7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先
研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。
また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2024 年 12 月 31 日まで下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

慶應義塾大学医学部小児科 助教 古市宗弘

〒160-8582 東京都新宿区信濃町 35

電話：03-5363-3816

FAX：03-5379-1978